

「食品の製造・加工におけるHACCP導入のすすめ」セミナーの概要

中国・四国地域産業連携ネットワーク及び中国四国地域農林水産物等輸出促進協議会は平成26年6月12日、岡山市で「食品の製造・加工におけるHACCP導入のすすめ」と題したセミナーを開催しました。

本セミナーは、広くHACCP導入に向けた普及啓発や導入促進を図るため、食品製造事業者等を対象として実施したもので、会場には41名の参加がありました。

セミナーでは、中国四国厚生局から「厚生労働省における食の安全とHACCPの導入推進について」、中国四国農政局から「安全な食品を製造するために～HACCP支援法について～」及び日本政策金融公庫から「HACCP支援法による長期低利融資について」に関する説明を行った後、オハヨー乳業株式会社品質保証部長木次利昭氏からHACCPの取組事例について発表が行われました。

参加者からは、「HACCPを導入するための費用はどのくらいかかるのか。」などの質問が出されました。



(会場内の様子)



(オハヨー乳業(株)品質保証部長
木次氏からの説明)

中国・四国地域 産業連携ネットワークセミナー

～ 食品の製造・加工における HACCP導入のすすめ ～



日時： 平成26年6月12日(木)
13:30～15:30

場所： 岡山第2合同庁舎
中国四国農政局 第10A・B会議室
岡山市北区下石井1-4-1

セミナー内容：

- (1) 食品の安全とHACCPの導入推進について
・ 中国四国厚生局 健康福祉部 食品衛生課
食品衛生専門官 内山 耕司
- (2) HACCP導入に伴う支援等について
・ 中国四国農政局 経営・事業支援部 事業戦略課
課長補佐(品質管理) 岡田 憲次
- (3) HACCP支援法による長期低利融資について
・ 日本政策金融公庫農林水産事業本部中国四国地域総括課
上席課長補佐 清水 経太
- (4) HACCP工程設置事業者からの事例発表
・ オハヨー乳業株式会社 品質保証部
部長 木次 利昭



取り組もう！ 6次産業化

中国・四国地域産業連携ネットワークセミナー開催要領

テーマ：「食品の製造・加工におけるHACCP導入のすすめ」

中国四国農政局

1. 趣 旨

食品の安全性の向上と品質管理の徹底に対する社会的な要請を踏まえて、国際的に奨励されている管理手法であるHACCPについて、高度な製造過程の管理の考え方が着実に広まってきています。

また、輸入される農林水産物・食品について、HACCPを衛生基準として求める国際的な動向がある中で、我が国の農林水産物・食品の輸出を促進していくためには、輸出先の国及び地域が求めるHACCPにも対応していくことが重要な課題となっています。

一方で、6次産業化に取り組む事業者、中小企業者等においては、人財確保の面からHACCPシステムの導入が進まないことに加え、HACCPを導入する前段で衛生管理や施設及び体制整備が十分にできていない実態があります。

このセミナーはHACCP導入促進のため、導入メリット、導入に向けた支援策等について説明、また、HACCP導入工場からの事例発表を行うことで、広くHACCP導入に向けた普及啓発を図ることを趣旨として実施します。

2. 開催日時：平成26年6月12日（木）13：30～15：30

3. 開催場所：岡山第2合同庁舎 中国四国農政局 第10A・B会議室

住 所：岡山市北区下石井1-4-1

電 話：086-224-4511

4. 定員：60人

5. 主催：中国四国農政局、中国四国地域農林水産物等輸出促進協議会

6. セミナー内容

(1) 食品の安全とHACCPの導入推進について

中国四国厚生局 健康福祉部 食品衛生課

食品衛生専門官

内山 耕司 氏

(2) HACCP導入に伴う支援等について

中国四国農政局 経営・事業支援部 事業戦略課

課長補佐（品質管理）

岡田 憲次 氏

(3) HACCP支援法による長期低利融資について

日本政策金融公庫農林水産事業本部中国四国地域総括課

上席課長代理

清水 経太 氏

(4) HACCPの取り組み事例

オハヨー乳業株式会社 品質保証部

部 長

木次 利昭 氏

7. 参集範囲：六次産業化・地産地消法認定者、農商工等連携事業認定者、6次産業化

を目指す農林漁業者、食品関係者、流通関係者、農商工連携等サポート機関関係者、6次産業化プランナー等、地方銀行、サブファンド関係者、行政担当者 等

8. 申込締切：平成26年6月10日（火）17：00まで

先着順で、60人となりましたら締切とします。

入場出来ない場合は、事務局から申込者へ連絡します。